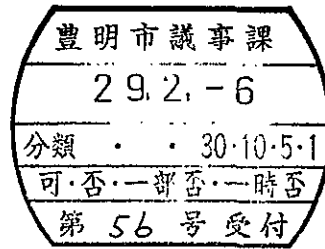



<参考>様式第2号

豊明市議会議長 殿



平成29年 2 月 6 日

行政等視察報告書 (1)

議員名 蟹井 智行 

平成28年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。


年月日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年1月24日	大阪府吹田市役所	<p>1 英語コミュニケーション体験事業 「すいたえいごkids」 平成25年からスタートして今年で4回目になる。 児童が英語を母語とする外国人の英語指導助手等とともに活動することで活きた英語に触れ、英語をツールとしたコミュニケーションや国際理解等、グローバルな視点を持つ動機づけを目的として開催している。 対象児童は、3年生と4年生 7月の夏期休業中に「夢つながり未来館」で2日間開催。のべ530人が参加 内容は、英語で絵本遊び 英語でカード作り 英語でダンス 英語でクッキング</p> <p>2 外国語活動の教育課程特例校 平成23年に千里みらい夢学園が文部科学省指定の教育課程特例校となったことを皮切りに、平成28年までに25校が特例校となり、平成29年度からは吹田市内36全小学校が特例校となり、1年生から外国語活動を行う。 1・2年生は、年間10時間 3・4年生は、年間20時間 5・6年生は、年間35時間 コミュニケーション力の向上を図る</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書（2）

議員名 蟹井 智行 

平成28年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年1月24日	大阪府吹田市役所	<p>3 英語マスター事業 「すいたえいごWeek」 平成29年1月からスタートしたばかり 市内36小学校の6年生が学校単位で参加する。 エキスポシティ内にある OSAKA ENGLISH VILLAGE（体験型英語教育施設）でネイティブ・スピーカーとの英語でのやりとりを通して授業で学んだ英語の表現方法やコミュニケーションの取り方を体験し、自分のコミュニケーションが相手に伝わった、相手の思いが理解できたという満足感や達成感を体得させることで、学習意欲の向上と中学校での英語学習への動機づけを図る。 「小学校マスター事業」として吹田市の予算が638万5千円計上されている。</p> <p>4 その他 小学校6年生が修学旅行で広島の平和公園へ出かけたとき、そこへ見学に来ている外国人の人たちに英語で積極的にインタビュー活動を行う。 1～6年生の児童がお客さん役とお店役に分かれて、英語だけをつかって売り買いの体験を行うドキドキマーケットを開催。</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書 (3)

議員名 蟹井 智行

平成28年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年月日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年1月25日	大阪府守口市立さつき学園	<p>平成28年4月1日に開校した義務教育学校</p> <p>施設一体型の小中一貫校</p> <p>夜間学級も設置している全国唯一の義務教育学校</p> <p>滝井小学校(昭和6年開校)と春日小学校(昭和31ねん開校)が平成26年に「さつき小学校」として統合される。</p> <p>第3中学校(昭和24年開校)ここには昭和49年に夜間学級が開設される。</p> <p>この「さつき小学校」と「第3中学校」が平成28年4月に守口市立さつき学園として開校。</p> <p>守口市では、平成21年度から小中連携を開始した。生活指導(不登校等)での小中連携・情報共有。中学校区人権教育での合同研修開催。</p> <p>平成26年度から小中一貫教育を開始。中学校区で義務教育9年間を見通して、小・中学校で育てたい「めざす子ども像」を共有した指導を行う。</p> <p>義務教育学校では、前期6年、後期3年として学習指導要領は準用しながらも後期から前期へ学習内容の先送りもしている。</p> <p>さつき学園の学級数は、19学級、児童生徒数は、588人。</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書（4）

議員名 蟹井 智行

平成28年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年1月25日	大阪府守口市立さつき学園	<p>「さつき学園」の先生方が、開校して8か月で感じられたこと。</p> <p>○ 後期の生徒が前期の児童（特に低学年）に対して穏やかで丁寧に対応していること。後期の生徒がいつも元気に、そして真面目に学習や部活動に取り組んでいる姿を見て、前期の児童は憧れと自分たちも頑張ろうという気持ちになっている。</p> <p>○ 小学校の時に関わっていた子や担任だった子どもが、中学生になっての活躍や、9年間の成長を新たに見ることができ、今いろいろな場面で日々成長した子どもとの関わりを楽しんでいる。前期の子どもが自分勝手な行動をしたりしていると、後期の子どもが注意したり、傍に寄って話をしている姿をよく見たりする。</p> <p>感想 47億円かけた施設は、屋上に菜園やプールがあったり、全館冷暖房完備だったり、廊下がたいへん広かったりと、とても素晴らしい物でした。1年生から9年生までがいっしょに生活していると言うことは、子供たちにとっても、先生方にとっても、とても刺激的だと感じました。開校したばかりの「さつき学園」は、義務教育学校としての着実な一歩を踏み出していました。</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。